

RCCの名称：名古屋守山

1. 活動目標

名古屋守山RCCは、地域内で活躍している民間ボランティアのグループおよび個人の有志が集まり、相互に連携・交流を図って資質の向上につとめ、ボランティア活動を更に推進することを目的として設立された。幸いなことに、このRCCの発足に伴って守山区ボランティア連絡協議会が誕生しました。

2. RCCの構成グループ

(1) 老人給食ボランティア：守山区内で火、水、木曜日に弁当の宅配、運転ボランティア等

(2) 地域ボランティア

- ①「ふれんど」：老人宅訪問お話相手等
- ②「MVC」：子供会リーダー養成
- ③「あやとり」：個人で自分の特技を提供
- ④「白つつじの会」：守山区や区内の施設などの行事のお手伝い
- ⑤「ひまわり」：毎日昼食作り（100円喫茶ひまわり）
- ⑥「おはなしかあさん」：絵本の読み聞かせ、紙芝居等
- ⑦「まごの手」：日常生活で困っている家の内外の小修繕
- ⑧「守山こじょう会」：施設での野菜・花作り、木製名札付け

(3) 障害者支援ボランティア

- ①「守山つくしの会」：萌作業所の通所者向け昼食作り
- ②「くすのき会」：パソコンを使用する点訳活動
- ③「かっこう」：聴覚障害者の耳がわり、OHP字幕活動
- ④「ひばり」・「あすなる」：視覚障害者への対面朗読、テープ録音
- ⑤「サラダボウル」：重度障害者施設での昼食作り等
- ⑥「龍の手」：手話技術の習得

(4) 災害ボランティア

「防災ボラネット守山」：災害時の支援活動と防災に関する知識の啓発活動

(5) 環境リサイクルボランティア

- ①「どんぐり」：壊れたおもちゃの修理
- ②「木守の会」：使用済みわりばしのリサイクル

3. 活動状況の一例

(1) 「ボランティア講座」の開催 2006年1月

守山廿軒家小学校で、6年生を対象に「ボランティア講座」を開催、名古屋守山RCC18グループの活動を紹介した。
また、RCCのグループの「おはなしかあさん」による大型紙芝居と、わりばしボランティアの「木守の会」の活動を発表した。



(2) 「一泊研修会」の開催 2006年2月

RCCの一泊研修会を岐阜県恵那郡「岩寿荘」で開催、各グループから20名が参加した。夕食後、座談会を開きボランティア活動での問題点を討議した。また、翌日は第8回幹事会を開き、報告事項および審議事項について検討した。



(3) 「レクレーション研修会」の開催 2006年3月

守山社協と共催で「レクレーション研修会」を守山区役所講堂で開催、120名が参加し、クレイション（健康体操）と手芸（ブローチ作り）をして、グループ相互間の親睦を図った。

(4) 「ボランティアのつどい」の開催 2006年7月

守山社協と共催で「ボランティアのつどい」を守山区役所講堂で開催、120名が参加した。第1部は健康講演で、第2部はRCCのグループ「おはなしかあさん」が紙芝居を演じ、楽しい一時を過ごした。



(5) 「名古屋守山ロータリークラブの夜間例会」に出席 2006年7月

名古屋守山ロータリークラブの夜間例会に、RCCが招待され、アサヒビール名古屋工場に23名が出席した。ロータリアンの方々と楽しく懇談した。

(6) 「ボランティア一日講座」の開催 2006年8月

守山社協と共催で「ボランティア一日講座」を守山社協研修室で開催、一般公募の小学4年生から高校生までの20名が参加した。午前中は、RCCの手話グループ「龍の手」の体験談と「おはなしかあさん」による読み聞かせを実施し、午後は、「手話」・「音声訳」・「点訳」・わりばしの「木守の会」・「車いす」に分かれて体験実習を行なった。



(7) 「夏まつり盆踊り大会」に参加 2006年8月

守山商工会主催の「夏まつり盆踊り大会」に参加して、ボランティア相談所を開設。まつりに参加した方々と懇親を深めると共に、大いにPRができた。

(8) 「退職者向けボランティア講座」の開催 2006年10月

守山社協と共催で「退職者向けボランティア講座」を守山社協研修室で開催、一般公募により10名が参加。午前中はRCC各グループの活動をプロジェクトで紹介すると共に、退職されたボランティアの方より体験談を聞いた。午後は、「木守の会」と王子製紙へ「わりばし」を搬入し、また知的障害者作業所「大森授産所」で内職作業を体験した。



(9) 「第23回福祉まつり」の開催 2006年11月

「第23回福祉まつり」をアクロス小幡全域を利用して開催し、会場入場者数約4,000人の人出となり、大盛況となった。

